

広 報

# ふじがわ

## 町のメモ

昭和61年4月1日現在  
 人口 16,886人  
 増減 -42人  
 男 8,324人  
 女 8,562人  
 世帯数 4,388世帯  
 面積 31.09km<sup>2</sup>

富士川町 総務課

4月号 昭和61年4月5日発行 No.297



お母さん  
料理の腕みがく!

(消費生活講座  
お米を使った料理教室)

### おもな内容

- 2~7ページ 昭和61年度一般会計当初予算、重点目標、おもな事業  
四つの特別会計
- 8~9 岩淵保育園が完成
- 10~11 広報ディスカッション
- 12~13 ママさん記者が取材中「室  
野自主防婦人消防隊」
- 14 戸籍の窓、一里塚、短歌会

### 昭和61年 各区のこししの目標

- 名前を呼んで一声を (木島)
- 皆んなのためです思いやり (相生町)
- 健全な家庭をつくり  
地域の和を広げよう (南町二)

### 昭和61年度一般会計

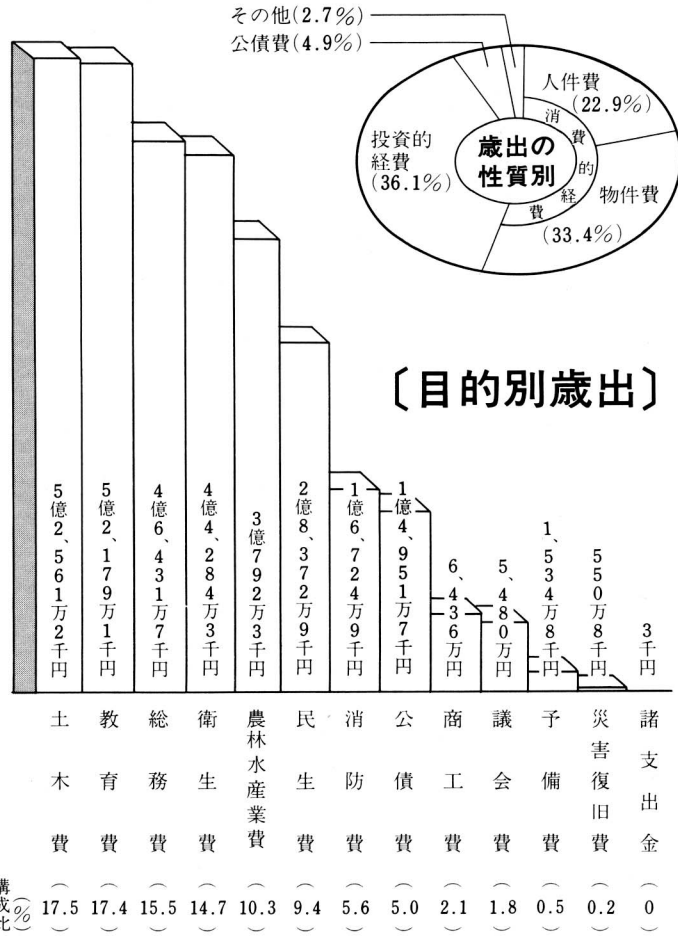
## 用地取得費・ 防災行政無線(同報)整備 30億300万円で

#### 依存財源の内訳

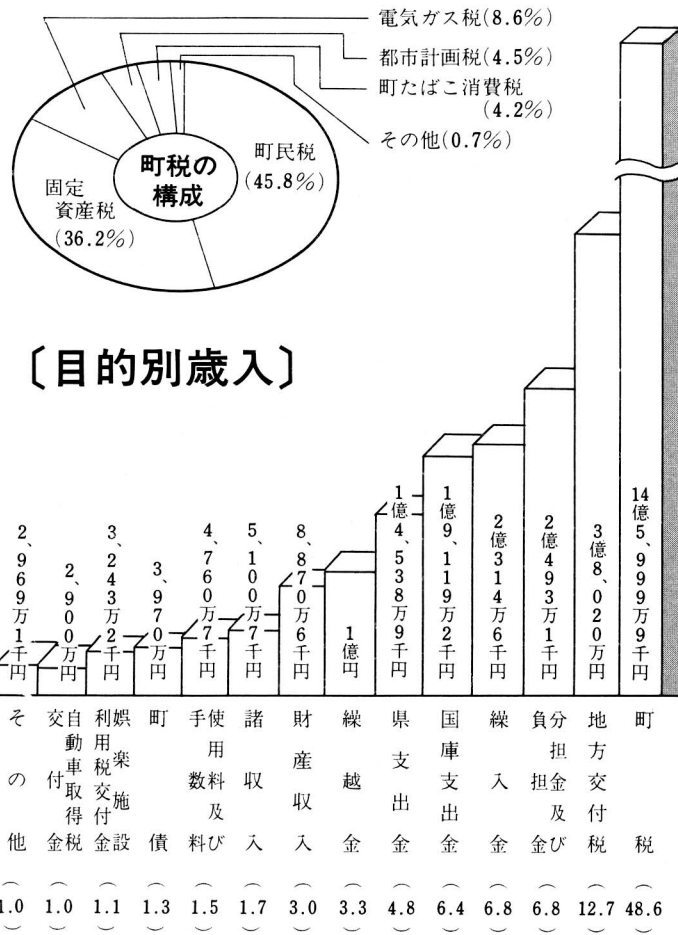
依存財源	8億4,641万3千円(28.3%)
地方交付税	3億8,020万円
国庫支出金	1億9,119万2千円
県支出金	1億4,538万9千円
交通安全対策特別交付金	250万円
町債	3,970万円
地方譲与税・その他	8,743万2千円

#### 自主財源の内訳

自主財源	21億5,658万7千円(71.7%)
町税	14億5,999万9千円
分担金及び負担金	2億493万1千円
使用料・手数料	4,760万7千円
繰入金	2億314万6千円
繰越金	1億円
諸収入・その他	1億4,090万4千円



## 事業を中心として スタート



町議会の3月定例会が、3月10日(月)午前9時から六日間の会期で開会されました。常業雅文町長の一般行政報告のあと、当日提案された議案は、昭和60年度補正予算二件、昭和61年度当初予算五件、条例の制定・改正・廃止十二件、分担金の変更一件の計二十件で、慎重に審議された結果、すべて原案どおり可決され、会期を一日残り14日閉会しました。

今月号では、ここの重点施策と、これを反映した昭和61年度一般会計、四つの特別会計のあらましを紹介いたします。

### 予算編成の基本方針

昭和61年度町の当初予算編成は、引き続き国・県の財政立て直しの中で、経常的経費については一層の見直し節減に努め、また、投資的経費については初年度となる総合計画の効率的な推進をめざし、住民の生活の充実に努め、必要な緊急性・効果性を勘案し編成されました。

中央公民館建設などの大型事業が集中した昨年度にくらべ、一般会計は四億五千三百万円減です。

昭和61年4月1日現在 16,886人 私たち一人当たりどれくらいのお金が

項目	金額
公債費その他	10,090円
教育費	30,901円
消防費	9,905円
土木費	31,127円
商工費	3,811円
農林水産業費	18,235円
衛生費	26,225円

らいのお金が

項目	金額
民生費	16,803円
総務費	27,497円
議会費	3,245円

### 昭和61年度特別会計の予算規模

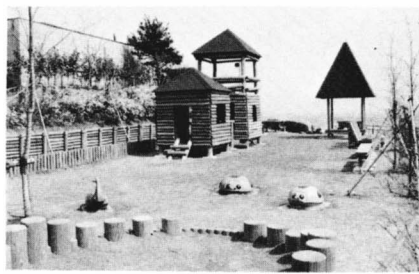
会計名	61年度当初予算	60年度当初予算	比較	
			増減	伸び率(%)
土地取得	1億9,218万5千円	9,357万円	9,861万5千円	205.4
国民健康保険	5億3,923万1千円	4億9,704万円	4,219万1千円	8.5
水道事業	2億9,955万7千円	2億9,830万1千円	△3,874万4千円	△13.0
老人保健	3億9,055万4千円	3億7,197万円	1,858万4千円	5.0
合計	13億8,152万7千円	12億6,088万1千円	1億2,064万6千円	9.6

# ことしのおもな事業

### 健康でうるおいのある 町づくり

第二次総合計画の初年度として、町民のみなさんの健康増進と体育活動の拠点となる施設整備のための用地取得費、継続事業として第一公園・河川敷広場造成事業・広域富士川緑地公園負担金、また、中央公民館を中心とした文化事業の振興をはかる経費の予算化をしています。

一方、町民のみなさんの健康管理に關しての集団検診・相談・予防などをより充実させる



整備が進む第一公園

ほか、共立蒲原総合病院・庵原郡環境衛生組合負担金などを計上しています。

### 安全で住みよい 町づくり

現在の同報無線を防災行政無線として再整備し、地震などの災害時にも確実な情報伝達が可能となるよう予算化しています。



整備される同報無線室

また、第一中学校校舎耐震補強工事・耐震防火水槽・急傾斜防災工事負担金・河川防災工事および側溝改良費を確保するとともに、生活排水対策推進補助制度を新設し、そして、庵原地区消防組合負担金を計上しています。

# ことしの重点施策

## 議会費

5,480万円

この予算は、町議会議員十八名及び議会事務局の経費です。

## 総務費

4億6,431万7千円

総務課、管理検査課、出納室、税務課、民生課（住民基本台帳費）、選挙管理委員会費及び監査委員費です。昨年度に比べて九千九百八十四万八千円の増となっています。

◎防災行政無線（同報）整備事業

◎電算システム開発委託料

◎交通安全対策事業

◎町民ギャラリー建設事業

◎町史編纂費

◎選挙費

◎民生費

2億8,372万9千円

町民のみなさんが一定水準の生活と安定した社会生活

活を保障するのに必要な経費です。

◎富士川町社会福祉協議会事業補助金

◎国民健康保険繰出金

◎保育園運営費

◎児童館運営費

◎福祉センター・老人憩の家・簡易老人憩の家管理費

◎児童措置費

◎岩淵保育園用地取得費

◎老人家庭奉仕員派遣事業委託金

◎敬老会関係事業費

◎衛生費

4億4,284万3千円

町民のみなさんが、健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。

◎共立蒲原総合病院組合負担金

◎共立蒲原総合病院普通交付税

◎分

◎庵原郡環境衛生組合負担金

◎健康診断検診委託料

◎老人保健特別会計繰出金

◎じん芥処理費委託料

◎水道事業特別会計繰出金

◎生活排水対策推進補助金

## 農林水産業費

3億792万3千円

豊かな町民生活を支える農林業振興対策として農業基盤の整備に努め、林道及び農道の開設などを目的とした予算です。

◎林道・農道原材料

◎農地工事請負費

◎県営富士川蒲原農免事業負担金

◎土地改良農道工事元利補給

◎林業振興工事請負費

◎農業振興負担金・補助金

◎商工費

6,436万円

商工業の振興が主なもので、中小企業者への振興、新幹線富士駅建設寄付金を計上しています。

◎県信用保証協会貸付金

◎勤労者住宅建設資金貸付金

◎新幹線富士駅建設寄付金

◎歌碑建設事業費

◎商工業委託補助金

◎土木費

5億2,561万2千円

生活環境を整えて住みよい町をつくるには、土木事業は重要なことであり積極的に投資して

## 教育費

5億2,179万1千円

教育委員会・小中学校・幼稚園管理費をはじめ、校舎の安全確保、体育施設用地取得費などを予算化しました。

◎幼稚園、小中学校管理費

◎第一中学校耐震補強事業費

◎総合体育施設用地取得費

◎給食センター管理費

◎中央公民館管理費

◎地区公民館建設費補助金

◎文化振興事業交付金

給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

◎中央公民館建設基金に関する条例を廃止する条例について

◎県営土地改良事業に伴う分担金の変更について

◎昭和61年度富士川町一般会計予算について

◎昭和61年度富士川町土地取得特別会計予算について

◎昭和61年度富士川町国民健康保険特別会計予算について

◎昭和61年度富士川町水道事業会計予算について

◎昭和61年度富士川町老人保健特別会計予算について

きました。地区の要望等を十分に把握し要請に応じるよう努力し、また、駅周辺整備事業のための用地取得費を含めた結果二億二千二百六十三万三千円の増額となりました。

◎道路維持・新設改良工事請負費

◎駅周辺整備事業用地取得費

◎道路台帳整備費

◎小工事費

◎都市下水路工事請負費

◎河川防災維持工事請負費

◎公園工事請負費

◎県単道路改良工事負担金

◎上町・舟山町ほか急傾斜地防災工事負担金

◎消防費

1億6,724万9千円

◎庵原地区常備消防・消防団・消防施設・地震対策関連事業が主です。

◎庵原地区消防組合負担金

◎消防施設工事請負費

◎地震対策費

◎金条例の制定について

◎富士川町浄化槽条例の制定について

◎富士川町税条例の一部を改正する条例について

◎富士川町立幼稚園授業料徴収条例の一部を改正する条例について

◎富士川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

◎富士川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

◎富士川町立保育園条例の一部を改正する条例について

◎富士川町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

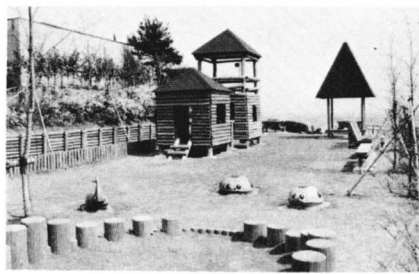
◎富士川町消防団の定員、任免

# ことしのおもな事業

### 健康でうるおいのある 町づくり

第二次総合計画の初年度として、町民のみなさんの健康増進と体育活動の拠点となる施設整備のための用地取得費、継続事業として第一公園・河川敷広場造成事業・広域富士川緑地公園負担金、また、中央公民館を中心とした文化事業の振興をはかる経費の予算化をしています。

一方、町民のみなさんの健康管理に關しての集団検診・相談・予防などをより充実させる



整備が進む第一公園

ほか、共立蒲原総合病院・庵原郡環境衛生組合負担金などを計上しています。

### 安全で住みよい 町づくり

現在の同報無線を防災行政無線として再整備し、地震などの災害時にも確実な情報伝達が可能となるよう予算化しています。



整備される同報無線室

また、第一中学校校舎耐震補強工事・耐震防火水槽・急傾斜防災工事負担金・河川防災工事および側溝改良費を確保するとともに、生活排水対策推進補助制度を新設し、そして、庵原地区消防組合負担金を計上しています。

### 産業基盤整備と 活性化対策

農免農道・公共林道及び町道改良など基盤整備となる事業に力を入れるとともに、地場産業の活性化をめざす予算化に努め、第二次総合計画で推進事業としての駅周辺整備を進めるために、国鉄用地の払い下げ費を計上し、地域の活性化と町の顔づくりを今後強力に推進することを目標としています。



まもなく完成する農免農道

### 誇りと働きがいのある 町づくり

今年には町制八十五周年にあたり、町史追補の発刊・町のシンボルとして第一公園の展望台・御製歌碑・交通安全三角塔・町

### おもいやりのある 福祉づくり

きめこまかい福祉事業をめざし、町社会福祉協議会補助金・家庭奉仕員派遣事業委託金などを計上するとともに、長寿者介

護慰労金制度を発足させ、高齢化対策の充実に努める一方、児童福祉における効率的施設の運営・充実を図り、また、国民健康保険・老人保健会計への操出しを予算化しました。

### 3月定例会で 可決された 提出議案

◎昭和60年度富士川町一般会計補正予算

◎昭和60年度富士川町国民健康保険特別会計補正予算

◎文化事業振興基金条例の制定について

◎富士川町県営土地改良事業分担金徴収条例の制定について

◎富士川町敬老金条例の制定について

◎富士川町長寿者介護慰労

◎河川防災維持工事請負費

◎公園工事請負費

◎県単道路改良工事負担金

◎上町・舟山町ほか急傾斜地防災工事負担金

◎消防費

1億6,724万9千円

◎庵原地区常備消防・消防団・消防施設・地震対策関連事業が主です。

◎庵原地区消防組合負担金

◎消防施設工事請負費

◎地震対策費

◎金条例の制定について

◎富士川町浄化槽条例の制定について

◎富士川町税条例の一部を改正する条例について

◎富士川町立幼稚園授業料徴収条例の一部を改正する条例について

◎富士川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

◎富士川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

◎富士川町立保育園条例の一部を改正する条例について

◎富士川町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

◎富士川町消防団の定員、任免

### 国民健康保険特別会計

みなさんの家で、家族のだれかが病気をしたり、思わぬ事故でケガをしたとき、会社に勤めている人や家族は、職場の健康保険、共済組合、各種保険に加入しているため、その保険で対応できますが、これらのいずれにも加入していない人は、多額の医療費負担で、家族の生活がすつ

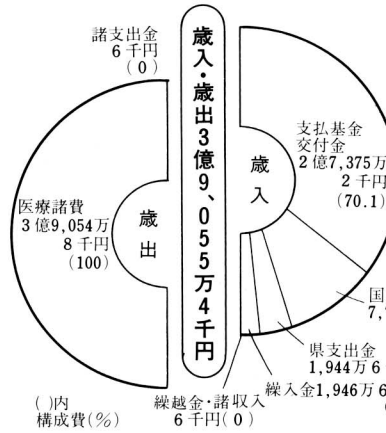
入		
区分	本年度予算額	構成比
国民健康保険税	2億5,437万8千円	47.2%
使用料及び手数料	1万円	0
国庫支出金	1億6,932万円	31.4
療養給付費交付金	9,508万4千円	17.6
県支出金	1千円	0
共同事業交付金	10万円	0
財産収入	482万円	0.9
繰入金	1,000万1千円	1.9
繰越金	501万円	0.9
諸収入	50万7千円	0.1
歳入合計	5億3,923万1千円	100

出		
区分	本年度予算額	構成比
総務費	1,712万6千円	3.2%
保険給付費	3億9,148万3千円	72.6
老人保健拠出金	1億1,944万千円	22.1
共同事業拠出金	263万9千円	0.5
保健施設費	167万6千円	0.3
基金積立金	468万8千円	0.9
公債費	1千円	0
諸支出金	17万円	0
予備費	200万円	0.4
歳出合計	5億3,923万1千円	100

### 老人保健特別会計

かりくるってしまうかもしれません。このようにいざという時にそなえようとするのが国民健康保険で、私たちの日常のくらしにはとても大切な制度です。

私たちの町ではこの保険に一千八百四十二世帯四千九百八十八人が加入しています。ことしも医療費負担の増加傾向が引続くものと考えられますので、みなさんも医療費の増加傾向の歯止めにご協力ください。



### 役場職員の人事異動(4/1付)

- ◆課長 (旧職)
  - 環境衛生 野口政義 (学給セシン)
  - 環境衛生 池谷熊夫 (教育課長)
  - 兼学給セシン 所長 谷口政義
  - 兼学給セシン 所長 池谷熊夫
- ◆係長
  - 総務課 曾我進 (県市町村課)
  - 民生課 村松由隆 (中部民生事務所)
  - 環境衛生課 入沢隆枝 (産業振興課)
  - 産業振興課 金山幸子 (出納室)
  - 出納室 清喜久江 (環境衛生課)
  - ◆主事
    - 総務課 浦田勝広 (教育課)
    - 民生課 木伏和子 (建設課)
    - 民生課 白井陽子 (総務課)
    - 環境衛生課 芦川和敏 (民生課)
    - 建設課 志村富士子 (第二小学校)
    - 教育課 望月信洋 (環境衛生課)
    - 学給セシン 木伏貴彦 (税務課)
    - 中央公民館 関百合子 (民生課)
    - 第二小学校 若月克枝 (第一中学校)
    - 第一中学校 篠原ますみ (中央公民館)
  - ◆児童館
    - 松野児童館 望月容子 (松千代保)
    - ◆幼稚園
      - 第一幼稚園 望月君子 (第一幼主任)
      - 主任 犬塚麗子 (第一幼教諭)
      - 助教諭 常盤和子 (松野児童館)
      - ◆退職
        - 斉藤賢子 (総務課主幹)
        - 中川辰江 (第一幼稚園長)
        - 錦織和子 (北松野保)
      - ◆新採用
        - 税務課 志村博行 (静岡鉄道管理局)
        - ◆保育園
          - 岩淵保育園
            - 園長 久松とし多 (岩淵保)
            - 園母 深沢こし多 (松千代保)
            - 小永井幸代 (本通り保)
          - 松千代保育園
            - 園長 遠藤節子 (本通り保)
            - 園母 深沢金子 (北松野保)
            - 望月しげ子 (本通り保)
            - 常盤典子 (岩淵保)
            - 調理員 清照子 (岩淵保)
            - 北松野保育園

### 水道事業会計

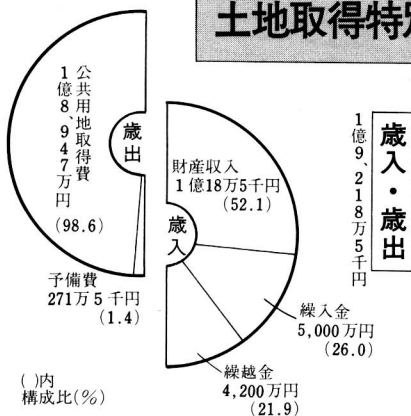
私たちの日常生活にかかすことのできない「飲料水」

川の水や地下水など自然の水は、そのままでは飲料水にできません。そこで、これらの水をみなさんがよりおいしく安心して飲めるようにつくりかえ、毎日安定して供給してくれるのが水道事業です。

この会計は、みなさんから納められる使用料金などによって賄われる収支的勘定と、水を供給するために投資された施設の資本的収支勘定にわかれ、一般の企業と同じ独立採算制をとっていますので、貴重な水を使用する際には、大切に効率よく使用するように心がけてください。

### 土地取得特別会計

この会計は、予想される公共事業に対して、公共用地を先行取得するための会計です。



### 教職員の人事異動(4/1付)

- ◆転入 (一)内旧任校
  - ◎第一小学校
    - 校長 友田定次 (由比小)
    - 教諭 八木高次 (蒲原西小)
    - 石田 彰 (入江小)
    - 生子隆広 (駒越小)
    - 山本 博 (新採用)
    - 市川直美 (新採用)
  - ◎第二小学校
    - 教諭 池田輝敏 (江尻小)
    - 望月勝久 (一小)
  - ◎第一中学校
    - 入澤よし子 (二小)
    - 入月一巳 (二中)
    - 萩山淑一 (由比小)
    - 海野明宏 (新採用)
  - ◎第二中学校
    - 渡邊 洋 (一中教諭)
    - 萩野義雄 (由比中)
    - 柳室眞二 (蒲原中)
    - 高橋雅徳 (新採用)
- ◆転出 (一)は新任校
  - ◎第一小学校
    - 教諭 高木久吉 (袖師小)
    - 清水 猛 (有度二小)
    - 深澤和枝 (由比小)
    - 佐野友彦 (袖師小)
    - 中根江理子 (島田北中)
  - ◎第二小学校
    - 教諭 草谷勝則 (蒲原東小)
    - 縣みわ子 (横須賀小)
  - ◎第一中学校
    - 横山尚侍 (清水七中)
    - 牧野保弘 (清水七中)
    - 内村さゆり (蒲原中)
  - ◎第二中学校
    - 教諭 山本昌夫 (興津中)
    - 若月香可 (蒲原中)
    - 川村一彰 (有度二小)
    - 真木典子 (清水八中)
  - ◆退職
    - 校長 中村助次 (二小)
    - 教諭 板倉榮子 (一中)

### 共立蒲原総合病院の人事異動(4/1付)

- 事務次長 望月 晋 (庶務課長)
- 事務次長兼 浜滝 進 (経理課長)
- 経理課長 望月 晋 (庶務課長)
- 庶務課長 望月 二郎 (環境衛生課長)
- 環境衛生 望月 二郎 (環境衛生課長)

### 収益的収入および支出

区分	予定額
水道事業収益合計	1億7,716万5千円
営業収益	1億7,343万4千円
営業外収益	373万円
特別利益	1千円

### 資本的収入および支出

区分	予定額
水道事業費用合計	1億2,162万5千円
営業費用	1億1,288万円
営業外費用	874万4千円
特別損失	1千円

### 資本的収入および支出

区分	予定額
資本的収入合計	6,865万円
企業債	5,000万円
工事負担金	500万円
補助金	1,365万円

### 資本的収入および支出

区分	予定額
資本的支出合計	1億3,793万2千円
建設改良費	1億3,085万円
企業債償還金	408万2千円
他会計長期借入金	300万円

# 岩渕保育園が完成

昨年8月から総事業費九千八百九十七万六千円の事業費で、岩渕字沢上(第一幼稚園付近)に建設を進めてきた岩渕保育園と本通保育園の統合保育園「岩渕保育園」が3月25日完成し、常葉雅文町長、佐野喜平議長、園児、工事関係者など約百人が出席し、竣工式が盛大に行われました。

新保育園は、約一千六百九十八平方メートルの敷地に、鉄筋コンクリート造り平屋建耐火耐震構造延面積約四百九十八平方メートルで、この建物内には、保育室、調理室、遊戯室、乳児室など、園児が活動しやすいように配置されています。

4月1日定員六十人で開園した新保育園では、園児たちが恵まれた環境や新しい施設の中でなかよく元氣いっぱい飛びはねていました。



玉串を奉てんする木村梓ちゃん(左) 常盤江利子ちゃん(右)



お礼のことばをのべる 望月ひとみちゃん(左)池上佳彦くん(右)



写真左からテーブカットする小永井清哲くん、谷津倉宣子ちゃん、中部民生事務所長代理、常葉町長、佐野喜平議長、久保田幸男平和建設株式会社社長

# 母たちの記録集第三号を発行

婦人会文化部

町婦人会文化部が、戦前戦後生きぬいてきた「母たちの記録集第三号」をまとめ上げ、3月上旬開かれた同会の文化祭で披露し、頒布しました。

この記録集は、昨今忘れられつつある戦前戦後の尊い体験などを、若い人たちははじめ多くのみなさんに読んでもらい、いつまでも平和な明るい社会であることを願うことなどを目的と想文も掲載されています。

# 中央公民館に車イスを寄贈

明るい社会づくり運動県協富士川支部



写真左から河野光夫明社事務局長、望月詳五同理事、風岡支部長、望月社協会長、公民館職員

この車イスの寄贈は、幅広い社会奉仕活動などをしてきた同支部が中央公民館を利用する身体障害者の便宜をはかることなどを目的として行なわれたもので、寄贈にあたり風岡支部長は「ささやかな気持ですが、中央公民館で行われる身体障害者の会合の際に足として、ぜひ活用していただき

明るい社会づくり運動静岡県協議会富士川支部(風岡肇支部長・会員四百二十二人)が、3月1日町社会福祉協議会(望月計夫会長)を通して、「手押し式車イス一台」を、中央公民館に寄贈しました。

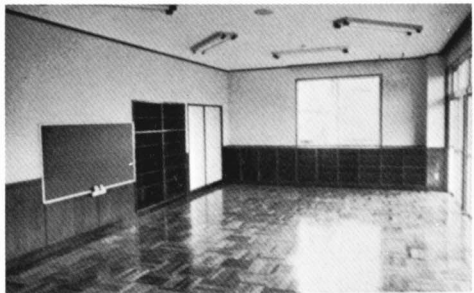
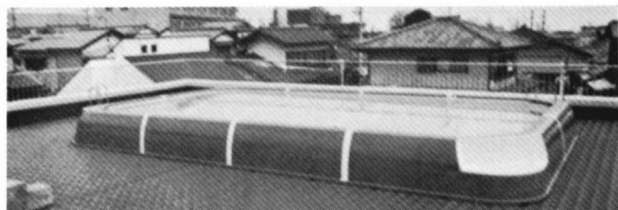
# 写真で見る新岩渕保育園



保育園全景

屋上プール

遊戯室 保育室



たい」と話していました。

また、寄贈を受けた太田中央公民館長は「身体障害者用の設備は完備していますが、車イスについては備えつける予定でお

# 母子草を無料で上映

## 母子草上映の会

「母子草上映の会」(望月清隆会長・会員十二人)が、3月1日、二小の児童や二中の生徒を対象として、また、午後7時から一般を対象として二小体育館で、劇映画「母子草」の上映会を無料で開きました。

この映画は、昭和33年に第二小学校などをロケーションしたもので、女優の佐久間良子のデビュー作。

上映会を主催した望月さんは「松野で撮影した映画をリバイバル的に上映してみました。この映画から郷土の歴史をもう一度思い浮かべ見つけてもらえれば幸いです」と話していました。

当日は、あいにく強い雨が降りましたが、上映時には会場はいっぱいになり、約五百人の観賞者は約二時間つかしそうちに映画を見ました。



会場にはいっぱいの観賞者が

なお、同会の上映主旨に賛同した人たちが善意が寄せられましたが、この善意はすべて同会から二小・中へ寄付されました。

# 4月号のテーマ 「広報デイスカッション」 私の健康法

提言者 深沢のり子さん(35)(南町二)

## スポーツに親しむ

新町本町 清 靖彦さん(3)

私は根っからのスポーツ好きで、高校から始めたサッカーや社会人になってから覚えたソフトボールなど色々なスポーツに親しんできました。しかし、それが健康法だと思っておこなってきた訳ではありません。けれど、常に怪我をしないように心がけてきました。怪我を防ぐには、技術的に優れていることも上げられますが、(私の場合はへたな横好き)体力をつけることも大事だと思います。運動をし

ていて疲れているときに、一番怪我をしやすい時」だと、今までの経験で感じているからです。体力をつけるのにも色々ありますが、私の場合は暇を見つけてジョギングで汗を流すことです。特に冬は基礎体力をつける時なので、寒い夜でも暇を見つけてはたくさん着込んで体が冷えないようにしておこなっています。

これからも今まで以上にスポーツを良き友としていきたいと思えます。(サッカーとソフトボールが私の生きがい)スポーツに親しむ、それが私の健康法でしょうか。

## 早起きして運動を

南町一 佐野正豊さん(7)

だれも無病息災で生活することを望み、難病にかかりたくないという点は共通の願いであると思う。

私は明治43年生れで、年齢では老人であるが気持は実年である。まず早起きして犬の散歩に出かけ、夕方もういっ。これが運動の一つであり、ついでにジュースの空缶を拾い、収集日に出す一石二鳥である。現在、隣組長をしていて、配り物など十回軒をかけ足でまわっている。静岡など会合に出かけた時もエレベーターなどは使わず階段を

上がったが、成長するに従って、つとめて運動するよう心がけた。幸い上の学校に行くようになってからはテニスの選手にもなった。おやつは習慣はない。食事はしっかり噛み腹八分にし、夕食後は何も食べないよう心がけている。

## ハト麦

木島 角替千鶴子さん(58)

もう二十年程経ちますが、主人が腰をいたため入院したことがきっかけで、自然食をすすめられ、玄米を食べたり、野菜中心の副食にゴマなど利用したり、玄米パンを焼いたり、けつこう楽しく料理を作りました。その頃本でハト麦のことを知り、早速新潟から種を取り寄せて作ってみました。思いのほか沢山穫れて、イボがとれると書いてあったので、イボのできている子どもに分けてあげて一カ月飲む

ときれいになおっていました。私の家では、毎朝空いりしたハト麦とムギ茶一握りずつをいっしょに煎じて家内中で飲んでいました。薬効としては健胃剤ですが、腎臓の働きもよくなり、老廃物を体外に出す作用があるようで、今年九十一歳の姑は風邪もひかずに、家事の一部を手伝ってくれています。今では、木島部落の人たちもハト麦を作り、皆で愛飲しています。また、あまりよくよせず健康で働かせていただけに感謝して、明るい家庭を築くのが精神的に一番大事な健康法かと思えます。

## 食事は腹八分目

堺町 大石茂作さん(74)

私は子どもの頃から夏や冬の寒細りのタイプですが、七十四歳の今日迄これといった病気もなく、たまに風邪をひいても寝込んだことがありません。かといって特別な健康法を用いている訳でもありませんが、しいていうならば、食事は好き嫌いをしない、良

くかむこと、腹八分目、野菜の繊維でお腹の掃除を実行し、そしゃく(よくかむ)がいかにか大切かを参考迄に一つの例を申し上げます。戦前の話ですが、ある軍隊の兵卒が半地下室の重営倉に何日か入れられて出てきた時は大変肥えていたそうです。たいがいのは重営倉などに入れられるとやせて出てく

## 5月号のテーマ 楽しい休日の過ごし方

幸い、富士川町は野田山を中心とする緑の自然に囲まれています。そこで、休日は無理やり子どもをさそって一家で山登りをしています。ぜいたくに育った子どもたちでも山で飲む水、腹が減った後のニギリ飯は最高です。また、ドシャ降りの日でも登ってみると、沢ガニが沢山歩いでいて、普段とは違った趣きです。



堀端英一さん(43) (堺町)

今年の元旦は、川坂から白馬さんを通り室野を経て、松野の荒沢不動尊、更には芝川町の内房、山口と歩きました。

## ヨーガの効用

八幡町 児玉佳織さん(4)

よく健康とは快眠、快食、快便といわれますが、当時の私はひどい便秘、肩こり、腰痛、それに年中風邪をひいているという状態、イライラが多い日々でした。ある日テレビでヨーガというものを知り、早速テキストを見てやってみました。その中でいわれた「ヨーガで幸福になれる」という言葉にもひかれたからです。何しろ運動は苦手であ

ったが、成長するに従って、つとめて運動するよう心がけた。幸い上の学校に行くようになってからはテニスの選手にもなった。おやつは習慣はない。食事はしっかり噛み腹八分にし、夕食後は何も食べないよう心がけている。

したから、柔軟体操に似たポーズはなかなか思い通りにいきませんでした。自己流にやってみると、少しづつ良くなるのがわかりました。自分だけではわかりにくい部分もあって、ヨーガの教室に通いはじめました。諸々の症状はいつの間にか解消され、ここ数年風邪もひかなくなり、同時に生き方も変わり、前向きに、楽に生きられるようになりました。毎日おかげさまでという感じで、心身共軽やかになってきました。

## スポーツは楽しい

南町二 高岡泉子さん(28)

バレーボールを始めて三年半、学生時代からスポーツが好きで、いろいろとやってきましたが、主婦になり、母になるとスポーツとは縁がなくなりまし

た。でも、なにかしたいなと思っていた時に「バレーボールをしませんか」とのお話があり、始めました。スポーツをした後の汗、とてもいいものです。いらいらしている時も、沈んでいる時も、なんにも考えずに飛び回りますと、

## 三B体操

俣下町 小沢道子さん(30)

この二年半ほど三B体操を続けています。ボール、ベル、ベルトの三種の道具を使用し、頭文字にBがつくことから三B体操と呼ばれています。内容は柔軟体操、ジャズダンス、エアロビクス、ストレッチ、ヨーガなどバラエティに富んでいます。ストレッチが溜まった心を解放し、心身の伸び伸びとします。

とてもすがすがしい気分になります。週一回の二時間ですけれど、その日を毎週心待ちにしています。学生時代にくらべて思うようには体がついていきません。頭の中では納得していてもタイミングがうまくとれません。少しづつですけれど長くつ

るのが常識ですが、あべこべに太っているのに友人が不審に思い、その理由をたずねたところ本人がいうには「営倉の中では他に仕事とて無く、食事だけが楽しみで、次の食事を悩むの種だった腰痛も和らいできました。三B体操の正式な服装は、赤のレオタード、黒の網タイツに赤いシューズです。何とも悩ましく色っぽいスタイルなのですが、この姿をピタリときめるためにはかなりの体型修正を必要とします。指導してくださる先生も、この体操は美容効果よりも保健効果があるとおっしゃいます。やはり運動と共に食事にも気をつけたいとだめですね。「継続は力なり」ということわざがありますが、無理なく長く続けることがより大きな効果を生むと思います。

## 投稿者へ

- ◎5月号のテーマ 「楽しい休日の過ごし方」
- ◎字数 400字づつ原稿用紙一枚以内
- ◎締切日 4月19日(出)まで
- ◎投稿先・問合せ 富士川町役場総務課 岩淵田番地
- ◎注意事項 匿名者の原稿は掲載しませんが、必ず住所・氏名・年齢を記入して、締切日までに投稿してください。

# ママさん記者が取材中



## 室野自主防 婦人消防隊

室野地区の火災の初期消火は、私たち婦人の手で」と、当町では初めての婦人消防隊「室野自主防婦人消防隊」の隊長望月和代さん、隊員の谷津倉悦子・望月いづる・谷津倉恵美さんを、うららかな日和の3月20日役場にお招きし、活動内容や訓練などについて、お話をうかがいました。

この隊は、同地区が昼間お年寄りや子どもだけになってしまいい、昭和56年頃ボヤがおきた時、婦人たちがバケツリレーで消し止めたことがあり、このようなことから、昼間は婦人たちの手でこの地区を守り、男の人たちが

が安心して勤めに出られるようにと、昭和57年1月二十歳代から三十歳代の婦人十人で結成されました。隊の運営費は、区や町からの助成金、隊員の会費などでまかなわれています。

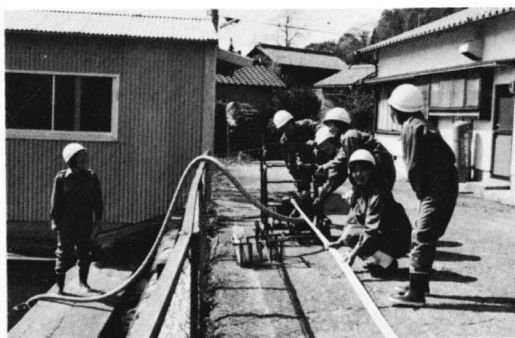
一年間の主な活動は、防火週間・防災訓練・一カ月一度の可搬式ポンプの点検・手入れ・放水などと共に、防災訓練のたき出しや区民への三角布使用方法の指導などです。

可搬式ポンプは消防協会からいただいたもので、普通のポンプより軽量にできていて、婦人でも楽にかけることができま

みなさんは、「今後、若いお嫁さんにも入隊してもらい人数を増やして、訓練を重ね、機敏な動作がとれるようにし、益々充実した婦人消防隊として、地区の昼間の防災を一手に引き受けていくつもりです」と力強く話していました。そして、県内の婦人消防隊の視察や交流を強く望んでおられました。また、「たばこの投げ捨てはぜひやめてください」と強く訴えられていました。

愛煙家のみなさんだけでなく、私たち一人ひとりが防火の心がけなければならぬと思います。

(広報モニター佐野弘子)



訓練中の隊員のみなさん

### ▼社会教育あれこれ▲

## 花を待つ

場所があまり人目につかないところにあるので、意外に気がつかない人も多いのではないかと、町の老人福祉センターの前の庭にある桜がもう咲き始めている。あるいは町内では最も早い桜かもしれない。冷たい北風がようやくおさまり、真白く雪化粧した富士山が最も美しい姿を見せる頃、他の桜のつぼみがまだふくらみを持たないのに、この桜はみごとに開花し、人の目を惹きつけてくれる。

近くの学校にもたくさん桜はあるのに、何故この桜だけがと不思議に思えるのだが、見た目には他と変わるところはない。ただ、この桜は立地条件に恵まれている。すぐ横にかなり高い石垣があつて、一年中陽光を受けている。ちょうど久能の石垣イチョウのように石垣の奥に広がる多くの根を間接的に暖める結果となっているのではないかと思う。土や根が暖ためられつづけては、大きな桜であつても咲か

場所があまり人目につかないところにあるので、意外に気がつかない人も多いのではないかと、町の老人福祉センターの前の庭にある桜がもう咲き始めている。あるいは町内では最も早い桜かもしれない。冷たい北風がようやくおさまり、真白く雪化粧した富士山が最も美しい姿を見せる頃、他の桜のつぼみがまだふくらみを持たないのに、この桜はみごとに開花し、人の目を惹きつけてくれる。

近くは立地条件に恵まれている。すぐ横にかなり高い石垣があつて、一年中陽光を受けている。ちょうど久能の石垣イチョウのように石垣の奥に広がる多くの根を間接的に暖める結果となっているのではないかと思う。土や根が暖ためられつづけては、大きな桜であつても咲か

今年も体の半分はランドセルでかかれてしまうような新生が入学する頃は、花いっぱいにつつまれたい季節となる。誰れもかまが暖かく、しかもやわらかな陽の光の下で力いっぱい活動したい。待ち遠しい時である。

### 家族で話し合おう 図解交通安全

## “直角横断”のすすめ

自転車は道路を横断するとき、自転車横断帯や横断歩道を渡ることになっています。

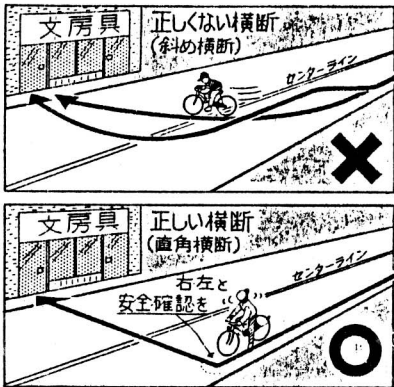
しかし、道路の反対側に用事があり、近くに自転車横断帯がないとき、あなたはどんな渡り方をしていますか？

うしろも見ないで突然センターライン方向によっていったり、道路をゆうゆうと斜めに横切ったりしていませんか。このような渡り方は危険このうえありません(図参照)。このようなときは、左右の見通しがよくきく場所を選んで、いったん自転車を止め、車がこないのを確かめて道路を直角に横断しましょう(図参照)。

しかし、見通しの悪いところや交通量の多い道路、道幅の広い道路では、必ず自転車横断帯や横断歩道まで行って安全に渡るようにしましょう。

4月6日から15日まで、春の全国交通安全運動が、新入学(園)児を中心とした子どもの交通事故防止、シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底、飲酒・暴走運転の絶滅を目的として行われます。十分注意して車の運転を!

### 横断歩道のない場合の横断



### 3月の交通事故

人身事故	3件(6)	合計9件(12)
物損事故	6件(6)	
富士川身延線	1件(2)	
国道一号线	5件(5)	
町道	1件(4)	
県道	2件(1)	
その他	0件(0)	

( )は昨年



## 町の昔ばなし伝説(八) 富士川の古老のはなし

富士川といいますが、富士山から流れてくる川で、大きな流れの早い川です。この川の近くに古くから住んでいる老人から聞いた話です。

ある年のことです。他所に出かけました。その日はひどく暑い日でした。あまり暑いので富士川のはとりにきて涼をとりながら川の流れをみておられます。川上の方から黄色いものが流れてきて、物に引っかかってとまりました。

なんだろうと思ひ拾い上げてみますと、それは反故(ほぐ)書きそこなつたりして、不要になった紙)でした。さらによく見ると黄色い紙に、朱筆で美しくきれいに文字がしたためてありました。

不思議に思ひ、これを読みますと、長年国司の新任されるはずの国々のことが、まるで除目(ぢもく)・県名、国名という地方官、京官の任命(の書)のように全部書いてあつて、この駿河の国が来年交替予定であり、新任の国司

ずにはいられないというものだ。電照イチョウや促成栽培野菜がハウスの中で人工的に日照時間を延ばしたり、室内温度を上げてその結果や成長を促進するのはまったく違い、自然の恵みの中で、桜自身の力で開花するところに大きな意味があり、季節の移り変わりを敏感に感じると生命力の強さを思わずにはいられない。

春一番に吹く風に私達は春の足音を感じとるのだが、続く二番を「花起し」、春三番を「花散し」と名付けて、寒い冬の間固く閉じていた季節への思いを花と風に託してくらししているのかもしれない。くらしと季節を切り離してはとうてい考えられないのである。

今年も体の半分はランドセルでかかれてしまうような新生が入学する頃は、花いっぱいにつつまれたい季節となる。誰れもかまが暖かく、しかもやわらかな陽の光の下で力いっぱい活動したい。待ち遠しい時である。

この話は「更級日記」から抜粋された話です。作者が上総から京に行く途中のことを後年書いたもので、旅の思い出の一つでした。

# 戸籍の窓

S 61・2・15 3・14届出分 (敬称略)

## おめでた

区名 氏名 保護者続柄  
 舟山町 佐野千明 利明 二女  
 坂下 赤塚美佳 泰一 三女  
 旭町 北澤俊介 洋一 二男  
 新町 芦澤智紀 秀幸 長男

新町本町 野澤勇貴 健司 長男  
 宮町 中村美奈美 学 二女  
 小池 加藤隆行 隆弘 長男  
 大栗窪 大沼稔和 雅弘 二男  
 幸町 小岱知英 克吉 長男  
 // 望月 綾 一也 長女  
 東町一 渡邊裕也 憲明 二男

区名 氏名 年齢  
 木島 望月 儀作 八〇  
 // 望月 鈴子 三〇  
 小山 望月 勘一 六一  
 坂下 澤村 忠一 六七  
 新町本町 望月高次郎 八一  
 本通三 望月 倉次 八一  
 南町一 望月 ゆき 八三  
 富士見町 林 力太郎 八五  
 かぎあな 望月キョウ 八三  
 大北町 天野 竹一 八七

## かなしみ

## お母さんの知恵袋

社会福祉の充実と医療技術の

進歩により、高齢化社会が形成される中で寝たきり老人の介護は、介護する側、介護される側にさまざまな問題を投げかけてきています。

その介護に必需品ともいえる成人用おむつカバーは、乳幼児用と比べると、材質は限定されJIS規格もありません。

寝たきり老人は精神的にも極めて不安定な状態にあるだけにすこしでも使用時の不快感を軽減するため防水性だけを重要視せず、その機能性を考えた商品選びが大切です。

そのための、商品選びのポイントとして、次の点に留意してください。

- 一、ポリ塩化ビニルシートが使われているのは著しくむれる。
- 二、大きめのものの方が無難。
- 三、スナップボタンよりマジックテープの方が太もも回りの調節がきき、尿のれれ防止に役立つ。

四、幅広いゴムバンドが使われているのは乾燥に時間がかかる。(婦人会)

# 富士川短歌会

3月詠草(天野寛選)

富士市 長橋 安子

在りし日の祖父さながらの吾と思ふ学生汝に銭を呉れつつ

上町 望月 晴子

久々の雨は雪となり野田山の木々は白く見ゆ二年振りに

坂下 川口 久代

音たてて樋よりおつる雨音を久に聞きつつ湯に浸りいる

四十九町 辻 すみじ

弟は吾を案じて電話あり春一番の風あらし日に

小池 佐藤 千代

朝あさを氏神の道掃きていし老人の姿いつしか見えす

四十九町 塩川恒子

沓かかへる朝の畑にるり色のいぬふぐりは池に這いて咲く

小池 中川しな子

亡き人となりし名連なる共有林の証書の中に見出す父の名

宮町 荻野 敏音

春風すぎたる後の砂畑をり上げ地割りて馬鈴薯芽吹けり

本通三 桐谷 静子

高層ビル竹の足場に作業する若者のさま息つめて見る

相生町 長谷川ゆり子

硝子ごしに見ゆる馬酔木の花房にたえまなく雨降り風荒し

## 一里塚



桜前線が北上して、桜のつばみもふくらみ春がすぐそこまでやってくる。私がこの職場にきて早いもので三年を経過した今年は、特に国民年金法、住民基本台帳制度の二つの法律改正が実施される。

ご承知のとおり国民年金法の今回の改正は、本格的な高齢化社会と人生八十年時代の到来に備えたもので、今までのように農業や自営業の人たちだけでなく、サラリーマンやその奥さんも加入の対象となり、すべての人が基礎年金を受けられること

を目指している。この制度を適正円滑に実施するため、昨年の10月頃から広報紙などによりPRを進めてきた。最新「こくみんねんきんだより」によると単身世帯や夫婦だけの世帯が増え一方子供と同居するお年寄りは少なくなっている。六十五歳以上のお年寄りがいる世帯の九割以上が年金を受け、そのうち収入は年金だけという世帯が四割にもなっているという実状を知り、これから高齢化社会を迎え誰もが幸せな老後をおくる為にも年金は私たちの暮しに今やなくてはならない制度だと痛切に感じた。

年金法については4月1日から、住民基本台帳制度は6月1

## 町への寄付金 (敬称略)

S 61・1・22 2・6  
 社会福祉事業へ  
 十万円 小川 庄三 (仮下町)

## 善意銀行へ寄付 (敬称略)

S・61・2・28 3・24  
 三万円 林 勝 (富士見町)  
 二万四千元 望月 良吉 (東町二)

雑布百枚 天野チエジ (南町一)

三万円 天野 誠一 (大北町)

社会福祉事業寄付金  
 三万円 富士川町婦人会